



## 受験者への注意事項

1. 試験会場への交通機関及び道順については、必ず確認しておいてください。
2. 受験者は、試験当日、「受験票」、「受験上の注意」を必ず持参してください。なお、昼食は、各自用意してください。
3. 試験の解答に際し、「六法」1冊を貸与します。貸与した「六法」には書き込み等は一切しないでください。なお、各科目の試験終了後「六法」は回収します。
4. 試験室には、各試験科目の入室完了時刻までに入室してください。
5. 万一遅刻した場合は、試験開始後 30 分以内の遅刻に限り、受験を認めます。ただし、試験時間の延長は認めません。

大規模な自然災害や電車の遅延等により、入学試験が予定通り実施できない場合、下記 Web サイトに情報を掲載しますので、確認してください。

<http://www.omu.ac.jp/lawschool/>



上記の本学 Web サイト等に掲載されていない自然災害・電車の遅延等により、試験開始時刻に間に合わない可能性がある場合は、試験開始時刻の繰り下げ措置等を行う場合もありますので、必ず、試験開始時刻までに、法曹養成専攻事務室（06-6605-2301）まで電話で連絡してください。

6. 机の上の番号と受験番号が一致するように着席し、「受験票」を机の上の番号の横にならべて置いてください。
7. 机の上に置けるものは、「黒鉛筆 [HB か B を使用してください。]、シャープペンシル [B を使用してください。]、黒ボールペン又は万年筆 [黒インクを使用してください。]、ラインマーカー、色ペン及び色鉛筆、消しゴム、鉛筆削り、時計（計時機能だけのもの）、眼鏡、貸与した六法」のみで他の携行品は、各自、取りまとめて監督者の指示する場所に置いてください。なお、携帯電話やスマートウォッチ等は、必ず電源を切ってかばん等に入れ、身につけないでください。
8. ラインマーカー、色ペン及び色鉛筆の使用は、問題用紙に限り許可します。
9. 監督者が「解答始め」の指示をするまで問題冊子を開かないでください。
10. 試験開始後は、当該科目の試験が終了するまで退室できません。
11. 受験中、受験に耐えられなくなったとき（病気・トイレ等）は、黙って「挙手」し、監督者に申し出てその指示に従ってください。なお、その場合一時退出時の試験時間の延長は認めません。
12. 監督者の「解答やめ」の指示とともに、直ちに解答の作成を終了してください。
13. 試験終了後、監督者が解答用紙を回収し、「退室」の指示があるまで退室しないでください。
14. 合格者の発表は、以下のとおりとします。なお、電話等による可否に関する問い合わせには一切応じません。12 月 22 日（月）10 時から 12 月 28 日（日）17 時まで、本学 Web サイト（[https://www.omu.ac.jp/admissions/g/exam\\_info/pass/](https://www.omu.ac.jp/admissions/g/exam_info/pass/)）に、「合格者受験番号一覧表」を掲載します。



15. 合格者の方には、合格者発表当日に「合格通知書」及び入学手続案内を発送します。掲示等により合格を確認したにもかかわらず 12 月 25 日（木）までに書類が届かない場合は、法曹養成専攻事務室（06-6605-2301）までお問い合わせください。
16. 追加合格を行う場合は、追加合格候補者に、1 月 9 日（金）9 時以降に、入学願書記載の連絡先に電話で直接連絡し、本人の意思確認を行います。なお、最初の連絡から 2 時間以内に連絡がつかない場合は、候補者から除外されます。
17. 試験場周辺で「合格電報」等の勧誘行為が行われることも予想されますが、これらの行為は大阪公立大学とは一切関係ありませんので、十分注意してください。